

2022年度 新潟県看護協会看護学会

演題申し込み

1. 演題応募者（発表者、共同研究者）および参加者の資格

- 1) 原則として、新潟県看護協会会員に限る。
- 2) 看護職以外で会員と共同研究を行い、参加を希望する者は、採択の場合に限り参加可能である。ただし、発表者は会員に限る。

2. 演題の種類

本学会では、急性期看護、慢性期看護、在宅看護、精神看護、ヘルスプロモーション、看護管理、看護教育など幅広い領域における研究報告を募集します。

注1) 「研究報告」とは、明確な課題を持って研究計画を立て、研究計画に沿ってデータを収集分析したもの。ケースレポートやマニュアル作成などの実践報告は含まない。

注2) 受付できないもの

- ・他の学会や他誌に投稿中のもの、所属施設以外で発表したもの（施設内発表は除く）
- ・倫理的配慮がなされていないもの（所属施設の倫理委員会を通していないもの）

3. 演題の応募方法・提出書類

新潟県看護協会ホームページの「看護職の方」→「教育研修」→「看護学会」から「演題申込書」「集録原稿テンプレート」「演題登録チェックリスト」をダウンロードして作成、メールに添付のうえ送信してください。

演題募集期間：2022年4月1日（金）から2022年5月12日（木）15:00必着

送 付 先：gakkai2022@niigata-kango.com

メール件名・添付するファイル名 いずれにも「施設名・発表者氏名」を明記。

注1) 電子メールで受け付けます。

アドレスによっては、迷惑メールと認識される可能性があります。

施設のメールアドレス（病棟代表または看護部など）から送信してください。

連絡用アドレスは携帯アドレス以外としてください。

注2) 看護部などから送信する場合にも研究代表者（リーダー）の施設と氏名を明記してください。

注3) 本学会に関する手続きで送信するメールアドレスは変更しないでください。

どうしても変更が必要な場合は、必ずその旨を申し出てください。

注4) 演題登録時と論文最終提出時でテーマの変更や氏名の変更がある場合はメールでお知らせください。

4. 申し込み受理通知

申し込み到着から3日を目途に確認メールを送信します。

5. 集録選考について

1) 演題の採択

- (1) 採択は新潟県看護協会学会委員会が行います。尚、採否に係る問い合わせはお受けいたしません。
- (2) 初回選考の結果は5月下旬頃、発表者にメールで通知します。提出された書類等は採否に関わらずお返ししません。
- (3) 初回選考の結果、保留の方のみ再選考します。該当者へ通知しますので、修正した演題を期限内に再提出してください。

2) 集録選考基準

4ページ参照

6. 採択決定後

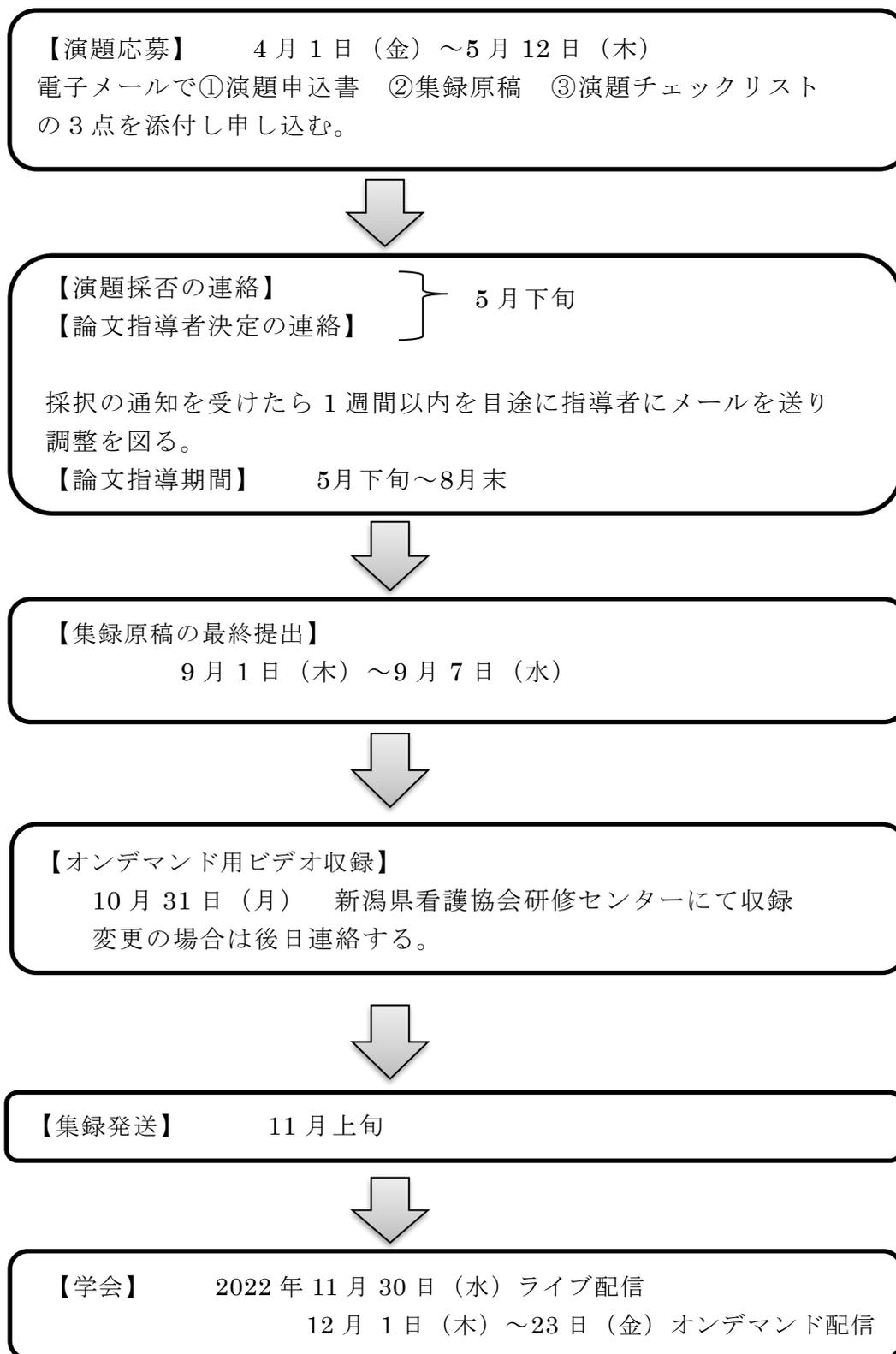
指導者から学会集録の論文作成のための指導を受け、その後研究発表となります。期日までに指導者にメールで連絡を取り、指導を受けてください。

7. 演題発表形式

発表形式は口演のみとなります。示説の募集は致しません。

- 1) 1演題 7分（質疑応答なし）
- 2) 事前に収録を行い（10月31日（月）を予定）、オンデマンド配信いたします。

演題応募から学会までの流れ



※学会参加申し込み：8月1日(月)～9月25日(日)

新潟県看護協会看護学会集録選考基準

項目	No.	内容
テーマ	1	研究内容を的確に表現している
はじめに	2	研究の意義が明確である。
研究目的	3	この研究により何を明らかにしようとしているかが明確である。
研究方法	4	研究方法是研究目的・目標達成のために妥当である。
	5	データ収集方法および分析方法を示している。
	6	分析方法は妥当である。
倫理的配慮	7	個人が特定されないように配慮している。
	8	倫理審査委員会において研究に関する倫理審査を受け、承認を得ていることを示している。 所属施設に倫理審査委員会がなく、倫理審査委員会に相当する機関で承認を得た場合は「倫理審査委員会相当の機関から承認を得た」ことを示している。
	9	対象者に自由意志による研究・発表の承諾を得られた旨が記載されている。
	10	対象者の不利益が生じないように配慮している。
結果	11	研究目的に沿った結果を示している。
	12	事実を客観的に示している。
	13	図表の表現は適切である。
考察	14	得られた結果に基づいた解釈をしている。
	15	研究目的に沿った考察で一貫性がある。
	16	文献検討が適切である。
結論	17	研究から得られた最終的な成果が述べられている。
全体を通して	18	看護実践に意味ある事実や知見がある。
	19	論旨が一貫している。